

見える。つかめる。明日の臨床が楽しくなる! 歯科衛生士のためのビジュアルマガジン

1 歯科衛生士

THE JOURNAL OF DENTAL HYGIENIST

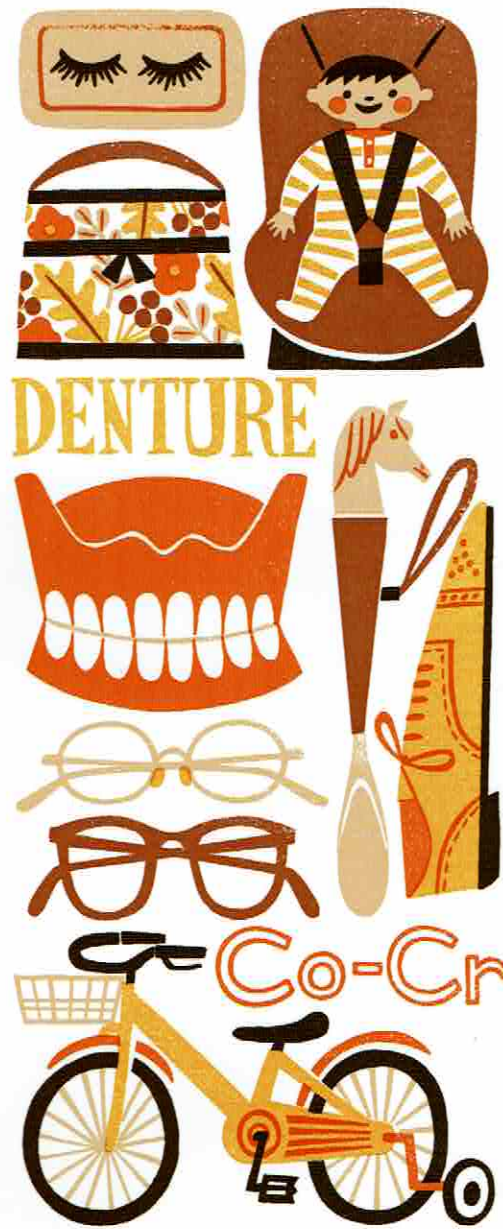
November 2018 vol.42 <http://www.quint-j.co.jp/>

切り取って&DLして使える!
特集運動付録

一覧できて
見逃さない!
小児の歯の
異常像
チェックシート



前編
歯を守るための
力の読解
その後から学ぶ
あ の 症 例 の
時 間 軸 を 加 え て 力 を 見 る



見逃したくない
小児期の歯の異常

低ホスファターゼ症を
知っていますか?

スポーツしてます

と聞いたらチャンス!

運動好きに**ヒット**する指導

QUINTESSENCE PUBLISHING

院内で迷わず共有したい！ 受付で情報キャッチ

患者さんとのファーストコンタクトの場である受付では、診療するうえで「全体で共有し、把握しておきたい情報」を得られることがあります。本コーナーでは、院内全体でじょうずに情報を共有している西すずらん台歯科での取り組みを患者層別に教えてもらいます。

原 ゆかり Yukari HARA
塚本理紗子 Risako TSUKAMOTO
北川知佐 Chisa KITAGAWA

西すずらん台歯科クリニック[兵庫県]・受付

Illustration: Reenya/Shutterstock

Catch 2

小児患者さんの 情報共有、どうしてる？

小児患者さんの診療においては、ご本人はもちろん、保護者など付添人やごきょうだいへの配慮も欠かせません。先月号で院内での情報共有の方法についてご紹介した際にも登場したクリップの活用を含め、当院の受付で取り組んでいることをまとめます。

ここをキャッチ 1 → 付添人がいるか

小児患者さんでは、保護者など付添人がいることがほとんどですが、お一人で来られることもあります。付添人がいるかどうかで、治療説明をどのように行うべきか歯科医院側であらかじめ考えておく必要がありますので、そのためにも受付での確認が大切です。

付添人がいるかどうかは、受付で確認します。付添人がいる場合は「待合室にご家族の方がいます」というクリップをカルテに付けて情報共有します。また、付添人が途中で外出される場合は、その都度インカムやクリップなどでアシスタントと情報交換を行います。

お一人で来院される場合は、付添人が来られるか伺い、来られる場合はいつ来られるかもお聞きしたうえで、「後でご家族の方



該当するクリップをカルテに付けて情報共有を行う。

が来られます」というクリップをカルテに付けます。その後、付添人が来られる時間に合わせて治療説明を行います。来られない場合は、「お子様一人で来られています」というクリップを使用し情報共有したうえで、ご本人にしっかり治療説明を行います。場合によっては、保護者に電話でご連絡することもあります。

ここをキャッチ 2 → 待合室でのようすはどうか

来院時に不安げにされている、泣いている、痛がっているなど、診療前後における小児患者さんの状況を把握することは、いざ診療に入ってからスムーズな対応につながります。待合室でどのように過ごしているかを確認したうえで、コミュニケーションシートやインカムを使って、診療室のスタッフに伝えます。

待合室のキッズルームでは、ご本人だけでなく、ごきょうだい

が待たれていることも多いので、突然泣き出したり、母親を探したり何か変化があれば、インカムで診療室のスタッフへ連絡します。また、当院には車いすやベビーカーもそのまま入れる、広い個室タイプの診療室も設けています。したがって、ベビーカーでお子さんを連れて来院された場合には、その個室へご案内できるような診療室のスタッフに伝えます。



当院の待合室。患者さんにリラックスしていただけるよう、歯科医院独特の臭いを消し、アロマの香りを使用。



待合室奥にあるキッズルーム。保護者を探していないかなど、受付業務をしながら観察するようにしている。



個室タイプの診療室。付き添いの方や車いす、ベビーカーで来院された場合にご案内する。